

リンゴ・ナシの新害虫ヒメボクトウの発生消長

福島県農業総合センター 果樹研究所病害虫科

1 部門名

果樹－リンゴ・ナシ－病害虫防除

2 担当者

星 博綱・佐々木正剛・瀧田克典

3 要旨

リンゴとナシの新害虫ヒメボクトウ (*Cossus insularis* Staudinger) の発生消長を調査した結果、本県における雄成虫の発生期間は6月下旬～8月上旬であり、発生回数は1回、発生盛期は7月2半旬～5半旬頃であることを解明した。

- (1) 2009年と2010年にヒメボクトウによる被害が発生している福島市と河沼郡会津坂下町のリンゴ園およびいわき市のナシ園に性フェロモントラップを設置し、概ね5日間隔でヒメボクトウ雄成虫の誘殺数を調査した。
- (2) 福島市のリンゴ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生期間は2009年が6月6半旬～7月6半旬、2010年が7月1半旬～8月1半旬であり、発生盛期は2009年が7月2半旬、2010年が7月3半旬であった(図1)。
- (3) 会津坂下町のリンゴ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生期間は2009年が7月2半旬～8月3半旬、2010年が7月1半旬～8月1半旬であり、発生盛期は2009年、2010年ともに7月5半旬であった(図2)。
- (4) いわき市のナシ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生期間は2009年が7月1半旬～8月1半旬、2010年が7月2半旬～8月2半旬であり、発生盛期は2009年が7月4半旬、2010年は7月5半旬であった(図3)。

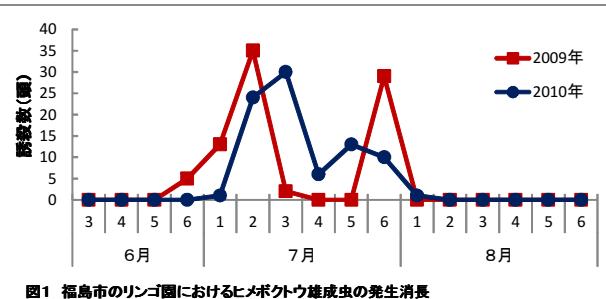


図1 福島市のリンゴ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生消長

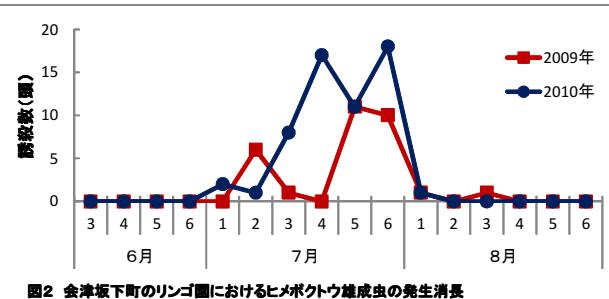


図2 会津坂下町のリンゴ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生消長

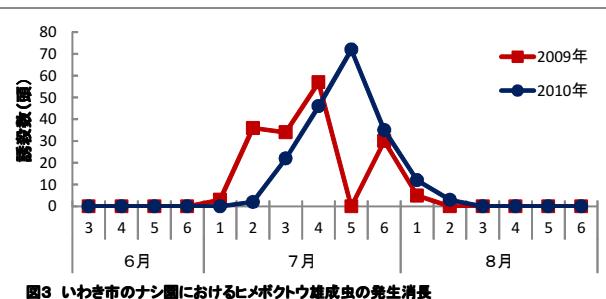


図3 いわき市のナシ園におけるヒメボクトウ雄成虫の発生消長



写真1 ヒメボクトウの幼虫

4 主な参考文献・資料

- (1) 福島県病害虫防除所 平成21年度病害虫発生予察特殊報第2号
- (2) 福島県農業総合センター果樹研究所 平成21年度～22年度試験成績書